

これをなに?

『道の駅やたて峠』 道路案内板

国道7号の矢立ハイツの手前にあるシートで覆われたこの道路案内板。一体何の案内板かと疑問をお持ちのかたも多いのではないかと思います。実はこの道路案内板は、「道の駅やたて峠(天然杉といで湯の里)」の案内板なのです。

矢立ハイツ隣接地に造成中の「矢立峠駐車場」は、4月に建設省の「道の駅」に新規登録されていました。「矢立峠駐車場」は、今までに路面舗装の整備などを終了しています。公衆トイレの建設や照明塔の設置などの工事が終了する2月から3月ごろには「道の駅」としての機能が整い、「道の駅やたて峠(天然杉といで湯の里)」の道路案内板がペールを脱ぎます。



ふるさと大館へ

大館ふるさと会からのたより ⑨

常任幹事

村上 芳明さん

(埼玉県在住)



ふるさと大館の皆様、いかがお過ごしでしょうか。新しい年を迎える準備にご多忙のことと推察いたします。一九九五年は、阪神大震災、オウム事件、長期化する構造不況等多事多難な一年でしたが、来たるべき年が、干支の初めにふさわしい、幸多い年となるよう願ってやみません。

第二回「大館ふるさと会」総会も、東陽町の「ホテルイースト21」という素晴らしい会場で盛会裡に終了いたしました。懐かしい大館朝市の再現や、ポール牧さんとの旧交を温める等実り多い会でした。今後ますますこの会が発展するよう、皆様よいお年をお迎えください。

るよう、幹事の一員として微力を尽くしたいと思えます。今秋、盛岡で親類の結婚式が行われました。披露宴では「秋田長持唄」、「大館囃子」が飛び出すなど、郷土色豊かで華やかなうえ、大館在住時代の皆様にも再会でき、楽しい一日でした。大館には、きりたんぼ、秋田犬をはじめとして、数多くの郷土料理や芸能、催事等があります。これらを東京で宣伝することも我々の役目と考えております。目下、幹事有志で「本場大館きりたんぼ」を提供する店を、九段の大衆割烹で養成しておりますので、ご期待ください。また、小畑市長のもとで大館市がより活性化するよう、中央官界における大館出身者のネットワークづくりを市に提言しております。

大館の方言講座

人の呼称

- ◆父…オド・ドド・エデ・テデ
- ◆母…オガ・アバ・アッパ
- ◆祖父…ジサマ・ジッチャ・ジジ・ジッコ
- ◆祖母…バサマ・ババチャ・ババ・バンバ
- ◆長男…アンサマ・アンチャ
- ◆弟…オンチャ・オンチャコ・オンジ
- ◆姉…アネサマ・アネチャ
- ◆妹…オボ・オンジョ
- ◆末子…バッチャ・バチコ
- ◆姪…メワラシ
- ◆長男の嫁…アネチャ
- ◆弟の嫁…ウバチャ・ウンバ

「大館市史」から

- ◆親子読みかせ会 ……毎月第1金曜日 14時30分～12月17日、23日、12月28日、1月4日、1月15日
- ◆中央図書館の休館日 ……
- ◆12月のテーマ関連図書コーナー ……『レクイエム'95』
- ◆児童書
 - ◆新版単位の小事典(高木仁三郎) ◆アミちゃんの手芸ランド(永井泰子) ◆サーカスのよる(芭蕉みどり) ◆ぼくはまほうつかいだぞ(さとうまきこ) ◆おまけはおばけ(ながまつようこ) ◆ほいくえんのいちにち(おかしゅうぞう) ◆くろいひつじのメーリ(マックス・ブルナー) ◆ユーリアの日記(クリスティーン・ネストリンガー) ほか
- ◆一般書
 - ◆笑ひ絵(出久根達郎) ◆老いの道づれ(沢村貞子) ◆天空の蜂(東野圭吾) ◆影たちの饗食(赤瀬川隼) ◆曹操伝三国志異聞(赤羽堯) ◆細井平洲(二宮隆雄) ◆施風時代(南條範夫) ◆涼月記(藤水名子) ◆パイナップルヘッド(吉本ばなな) ◆ライオン家族(岩合光昭) ◆死者の長い列(ローレンス・ブロック) ◆告解(ディック・フランシス) ◆狂気にあらず(コリン・ウィルソン) ほか



私の本棚

中央図書館新着図書

『地図は嘘つきである』

マーク・モンモニア 著

晶文社

地図には実は、嘘がいっぱい隠されているのです。地図の中の見えない嘘の見抜き方から、完璧な地図の作り方まで、気鋭の地理学者による、新鮮な発見に満ちた、正しい地図の読み方を解説。



一般書

◆笑ひ絵(出久根達郎) ◆老いの道づれ(沢村貞子) ◆天空の蜂(東野圭吾) ◆影たちの饗食(赤瀬川隼) ◆曹操伝三国志異聞(赤羽堯) ◆細井平